


# 普及センター活動報告

(報告者：丹後農業改良普及センター 大原副主査)

|   |  |                |                |              |                            |              |                                   |            |     |         |     |
|---|--|----------------|----------------|--------------|----------------------------|--------------|-----------------------------------|------------|-----|---------|-----|
| タイトル  | 京都における農業の未来を皆で考えるFuture Design (第3回)に参加<br>(主催：京都府気候変動適応センター※)   |                |                |              |                            |              |                                   |            |     |         |     |
| 施策名   | <table border="0"><tr><td>・京 都 府 総 合 計 画</td><td>・⑩しなやかで災害に強い地域</td></tr><tr><td>・地 域 振 興 計 画</td><td>・(1)住み続けることができる安心・安全な地域づくり</td></tr><tr><td>・京都府農林水産ビジョン</td><td>・【戦略5】人と資源の活用で、持続可能な農山漁村コミュニティを創る</td></tr><tr><td>・条例、指針、計画等</td><td>・ —</td></tr><tr><td>・普及計画課題</td><td>・ —</td></tr></table>  | ・京 都 府 総 合 計 画 | ・⑩しなやかで災害に強い地域 | ・地 域 振 興 計 画 | ・(1)住み続けることができる安心・安全な地域づくり | ・京都府農林水産ビジョン | ・【戦略5】人と資源の活用で、持続可能な農山漁村コミュニティを創る | ・条例、指針、計画等 | ・ — | ・普及計画課題 | ・ — |
| ・京 都 府 総 合 計 画  | ・⑩しなやかで災害に強い地域   |                |                |              |                            |              |                                   |            |     |         |     |
| ・地 域 振 興 計 画  | ・(1)住み続けることができる安心・安全な地域づくり   |                |                |              |                            |              |                                   |            |     |         |     |
| ・京都府農林水産ビジョン  | ・【戦略5】人と資源の活用で、持続可能な農山漁村コミュニティを創る  |                |                |              |                            |              |                                   |            |     |         |     |
| ・条例、指針、計画等  | ・ —  |                |                |              |                            |              |                                   |            |     |         |     |
| ・普及計画課題   | ・ —  |                |                |              |                            |              |                                   |            |     |         |     |
| 【要 旨】   | 京都府の農業に関わる多様な立場の関係者（農業者・学識者・行政関係者）が一堂に会し、取り組みの集大成として2054年に生きる未来人の視点から2024年へのメッセージ（農業の未来を見据えて組むべき課題）を作成しました。  |                |                |              |                            |              |                                   |            |     |         |     |
| 【概 要】   | <p>1 日 時 令和6年3月8日（金）13時30分～17時</p> <p>2 場 所 丹後広域振興局峰山庁舎 第4会議室（京丹後市）</p> <p>3 出席者 農業者：1名、京都気候変動適応センター：2名、学識者（京都大学、三重大学）：2名、行政関係者（与謝野町役場、丹後普及セ）：2名</p> <p>4 内 容 参加者8名が2班に分かれ、2054年を生きる未来人になった想定で2024年現在を生きる我々が取り組むべき取り組みについて議論し、内容を未来へのメッセージとして取りまとめました。</p> <p>5 参加者の声、成果、今後の方向など</p> <p>参加者からは「Future Designによって2024年現在の課題や今後の日本で取り組むべき内容が明確になった」、「これからの国を担う若者や国を導く政治家等にもFuture Designに取り組んでほしい」などの意見があがりました。年度内の取り組みはこれで終了ですが、丹後農業改良普及センターでは、今後も京都の農業が持続的な産業になるよう、学びを深めつつ農業者への支援を行っていきます。</p> |                |                |              |                            |              |                                   |            |     |         |     |
|  |    |                |                |              |                            |              |                                   |            |     |         |     |
| 意見交換  | 第3回：北部会場の参加者   |                |                |              |                            |              |                                   |            |     |         |     |